

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○1月13日～

イランと米国の緊張関係はまだ続きそうですが両国とも今のところ冷静な判断をしているということで、年初の急落後の株価は急騰し、NYダウは史上最高値更新で2万9000をつけました。

しかし、雇用統計が悪かったこともあり、反落して先週のマーケットは終わりました。高値圏で株価が乱高下するような動きが出ているため注意がいらいます。

<ドル/円>

ドルは109円台を回復しています。何度も110円のせに失敗しているということで、109円台では上値が重そうです。下値は、109円を割り込めば108円台半ばが次のサポート。11月から続く107.8-109.8円のレンジ内での動きが続くのでしょうか。

<気になるクロス円>

ポンドは月末にかけて波乱がありそうですが138円あたりのサポートを維持できれば流れが変わって、長期的な上昇トレンドに入っていく可能性があります。

クロス円は頭打ちとなり、週明けから下げ出したら注意がいらいます。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では11月貿易収支、黒田・日銀総裁発言、機械受注などがあります。米国では、消費者物価指数、ニューヨーク連銀製造業景気指数、米地区連銀経済報告（ベージュブック）、小売売上高、フィラデルフィア連銀製造業景気指数、対米証券投資、住宅着工件数、鋳工業生産、ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。欧州ではユーロ圏で鋳工業生産、ラガルド・ECB総裁発言、ドイツとユーロ圏で消費者物価指数などがあります。

ほかには、英国で11月GDP、中国で10-12月期GDP、南アで政策金利の発表などがあります。